



原チャレンジ!一歩前へ

下郷町立楓原小学校
学校だより No.41
令和3年 1月13日
文責:校長 酒井 健

◇コロナ感染防止・・・徹底していきましょう

1月8日(金)、福島県知事から県民に対して、1月9日から2月8日までの期間、緊急事態宣言が出されている対象地域への不要不急の往来を自粛するとともに、対象地域以外の感染が拡大している地域との往来についても慎重に判断することなどの要請がありました。

今、毎日のように「過去最多」という言葉がニュースで流れているおり、感染拡大が止まらない状況であります。いつの日か、マスクを外して、笑顔で、普通に会話ができることを願い、『今』は、再度、気を引き締めて感染防止、感染予防に取り組んでまいりましょう。

福島県教育委員会から、あらためて「感染症対策の基本事項」が届きましたので、学校だよりにおいて、お知らせいたします。

(特に、子どもたちに関係しているところを抜粋しています)

1 児童生徒への指導

児童生徒が本感染症を正しく理解し、感染のリスクを自ら判断し、これを避ける行動をとることができるように、感染症対策に関する指導をより丁寧に行うこと。

2 基本的な感染症対策

① 感染源を絶つこと

発熱等の風邪の症状がある場合には登校しないことの徹底、登校時の健康状態の把握、登校時に発熱等の風邪の症状が見られた場合に帰宅させる等の対応を徹底する。

② 感染経路を絶つこと

本感染症は、一般的には飛沫感染又は接触感染で感染することから、手洗い、マスク着用による咳エチケットを徹底する。また、清掃活動の中に消毒の効果を取り入れる。

③ 抵抗力を高めること

免疫力を高めるため、「十分な睡眠」「適度な運動」及び「バランスの取れた食事」を心がけるよう指導を徹底する。

3 「3つの密」の回避

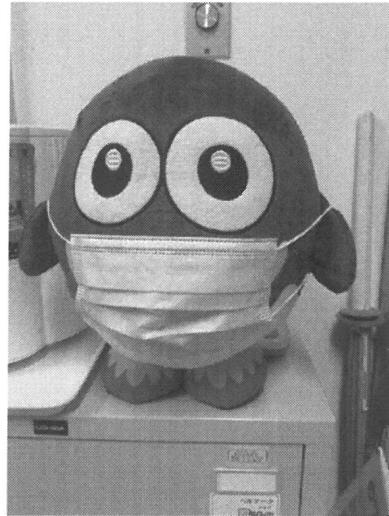
「換気の悪い密閉空間」「多数が集まる密集場所」「間近で会話や発声をする密接場所」という3つの条件(3つの密)が同時に重なる場を避け、3つの密が重ならない場合でもできる限りそれぞれの密を避ける。さらに「大声」に注意する。

4 具体的な活動場面における感染症対策

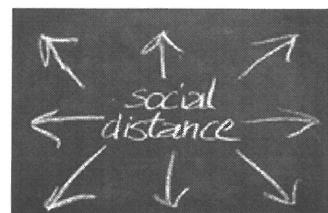
各教科等や部活動において、児童生徒の「接触」「密集」「近距離での活動」「向かい合っての発声」について、可能なものは避ける、一定の距離を保つ、同じ方向を向く、回数や時間を絞るなど、可能な範囲で工夫して実施する。

楓原小学校においても、もう一度、子どもたちの毎日の生活を見つめ直し、どこに感染リスクがあるのか、どんな工夫をしていくべきなのか、どんな指導をしていくべきのか・・・子どもたちの安全・安心を第一に考え、確実に実行していきます。

ご家庭においても、ご指導、ご配慮よろしくお願ひいたします。



【しもごろも毎日マスクをつけています】



校長のひとりごと

我が家の話で恐縮ですが、息子が「成人の日」を迎える、先日10日(日)に成人式に参加してきました。成人式といつても、郡山市は、リモート成人式での開催、記念品や証明書は、市内3ヶ所でドライブスルーでいただくというものでした。息子を乗せて、市役所に行くと、既に、そこにはたくさんの報道陣が・・・。すると、某テレビ局からの「インタビューよろしいですか」の声。9問ほどの質問に答える息子、その横で「うん、うん」とうなずく父親。なんと、10日の夕方の全国放送で、その様子が放映されました。ただし、放映されたのは一つの質問のみ・・・時間はたった6秒でした。